

あの日を忘れず、希望を胸に一歩ずつの前進を

東日本大震災鎮魂コンサート vol.2

鎮魂から希望へ

狂言 酔薑 / フォーレ作曲 レクイエム

2014年3月11日に、当財団主催の「東日本大震災鎮魂コンサート vol.2 鎮魂から希望へ」を開催しました。コンサートは2部構成で、第一部では伝統芸能の「狂言」。狂言師・石田幸雄さんから「笑い」のワークショップをレクチャーいただいた後、同じく狂言師・深田博治さんより演目のあらすじの解説を受け、その後、「酔薑」を鑑賞しました。

第2部では、フォーレ作曲の「レクイエム」が歌われました。公募で集められた「フォーレのレクイエムを歌い学ぶ会」が半年にわたる合唱指導とクラシック音楽に関する講義を経て、歌声が披露されました。前回に引き続き指揮者に糸原裕介さんをお迎えし、素晴らしいハーモニーを奏で亡くなった方々への鎮魂の気持ちが、舞台と会場で一つになりました。

なお、チケット収入749,000円を被災地復興に役立てていただくため、目黒区に寄付を行いました。来年もコンサートを実施する予定です。



青木英二目黒区長にチケット収入を寄付する市橋常務理事



①「笑い」のワークショップ：石田幸雄さん ②狂言酔薑を演じる石田さん（右）と深田さん
③指揮：糸原裕介さん、オーケストラ：北野財団フォーレ・アンサンブル、合唱：フォーレのレクイエムを学び歌う会 ④バリトン独唱：青山貴さん ⑤ソプラノ独唱：品田昭子さん

◆プログラム

第1部 狂言「笑い」のワークショップ
演目あらすじの解説
狂言 酔薑

あらすじ 狂言 酔薑

都へ登っていく道中、薑売（生姜売り）と酔売（酒売り）が出会う。街道につくと酔売が商売を始めるが、自分の許しなしに商売を始めるとは何事だと主張した薑売が、薑の由来を駄洒落まじりに語って聞かせる。酔売はなんとという自慢話だと言い、こちらもダジャレ混じりに酔売の由来を語って聞かせ……。

第2部 レクイエム ニ短調 作品48 G.フォーレ作曲
アヴェ・ヴェルム・コルプス ニ長調 K.618
W.A.モーツァルト作曲

次回コンサートのお知らせ

本コンサートは来年3月11日にめぐろパーシモン大ホールにて開催します。合唱団募集は7月を予定。詳細は当財団ホームページに掲載しております。

HP : <http://www.kitanozaidan.or.jp>